

2011. 9. 11 (日)

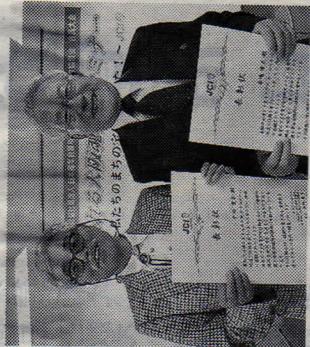
朝日新聞

草の根地域貢献

75歳と68歳表彰

青年会議所・ブロック協

地道なボランティア活動
を続ける人を表彰する
「徳溢れる大阪魂発信セミ
ナ」。私たちのまちの宝み
つけた!」が10日、箕面
市民会館で開かれた。日本
青年会議所大阪ブロック協
議会が「大阪の草の根活動
に光をあてよう」と初めて
企画、会員約2千人に「ま
ちの宝」を募集した。



選考の結果、割り箸や牛
乳パック製のおもちゃの作
り方を子どもたちに教えて
いる中田重幸さん(75)、大
阪市西淀川区、写真左二、
地元の小学校の見守り隊を
続ける永嶋康夫さん(68)、
池田市、同右が選ばれ、
賞状と賞金を贈られた。
元大学職員の中田さんは
「仕事が忙しく、自分の子
はほつたらかし。定年後、
我が子への罪滅ぼしもあつ
て、よそのお子さんにねむ
ちゃ作りの楽しさを教えて
きた。受賞は励みになります」。
永嶋さんは大阪教育
大付属池田小学校の児童殺
傷事件に衝撃を受け、見守
り活動に関わるようになつ
た。「子供たちが『おっち
やん』と声をかけてくれ、
やりがいがある。受賞には
自分が一番驚いてます」と
話した。(坂本泰紀)